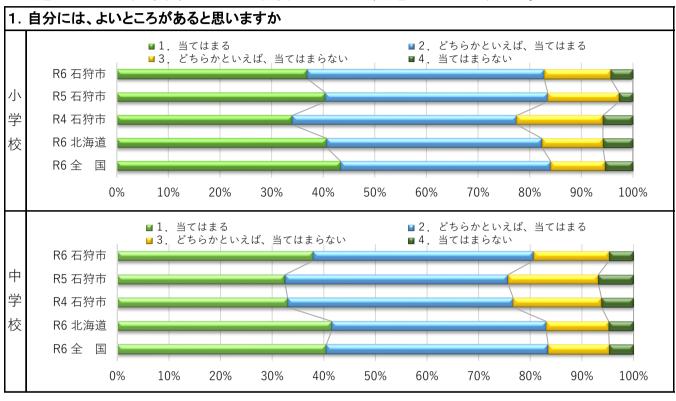
令和6年度 学習状況調査 〔児童・生徒質問紙〕より

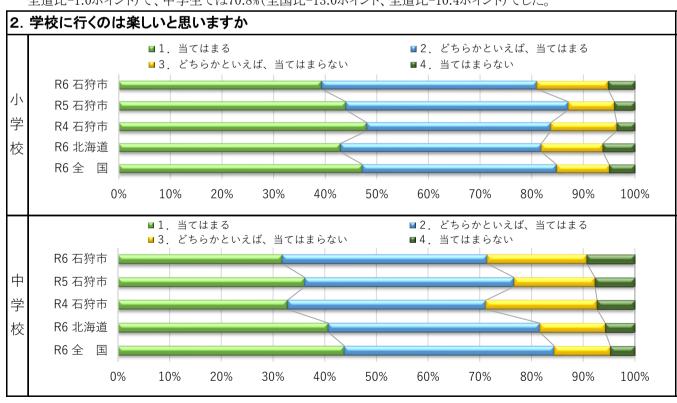
自己肯定感・有用感・思いやり・公平公正

小学生・中学生ともに自己肯定感・有用感は全国平均とほぼ同様であるが、 学校へ行くのを楽しいと回答している割合は下降傾向である

・「自分には、よいところがあると思う・どちらかといえば当てはまる」割合は、小学生で82.8%(全国比-1.3ポイント、 全道比+0.4ポイント)で、中学生では80.5%(全国比-2.8ポイント、全道比-2.5ポイント)でした。

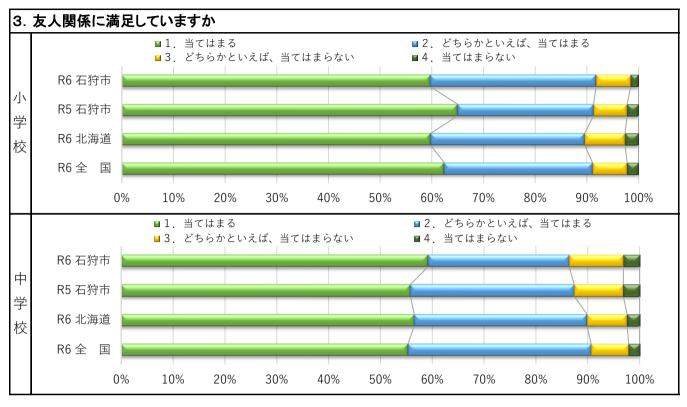


・「学校に行くのが楽しいと思う・どちらかといえば当てはまる」割合は、小学生で80.8%(全国比-4.0ポイント、 全道比-1.0ポイント)で、中学生では70.8%(全国比-13.0ポイント、全道比-10.4ポイント)でした。



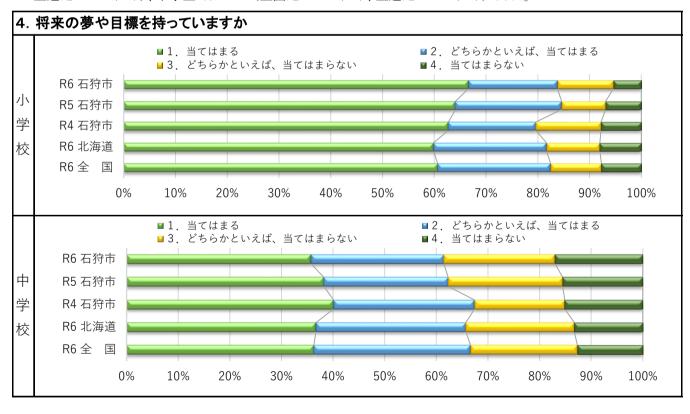
友人関係の満足度は小学生で全国平均と同様、一方、中学生は全国平均よりやや低い

・「友人関係に満足していると思う・どちらかといえば当てはまる」割合は、小学生で91.8%(全国比+0.7ポイント、 全道比+2.3ポイント)で、中学生では85.9%(全国比-4.2ポイント、全道比-3.6ポイント)でした。



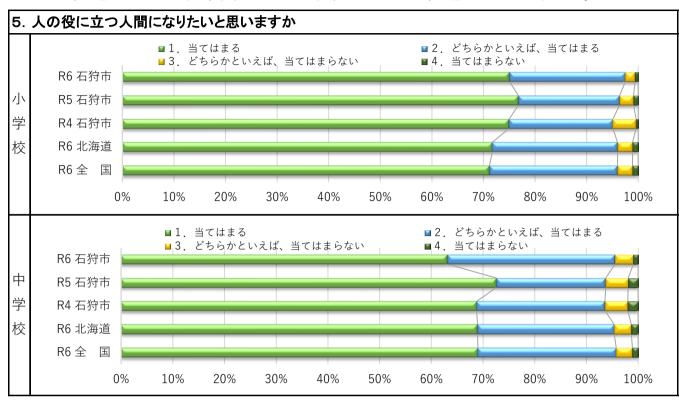
将来に関する意識は小学生で上昇傾向、一方、中学生はやや下降傾向

・「将来の夢や目標を持っている・どちらかといえば当てはまる」割合は、小学生で83.8%(全国比+1.4ポイント、 全道比+2.2ポイント)、中学生では61.1%(全国比-5.2ポイント、全道比-4.3ポイント)でした。



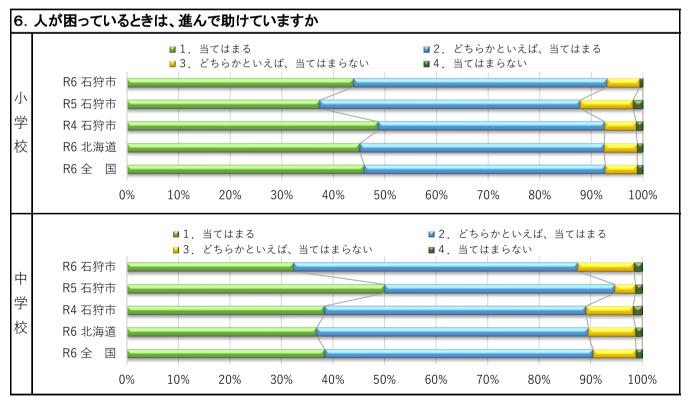
人の役に立ちたいと思う小学生・中学生は、9割超で全国平均とほぼ同様

・「人の役に立つ人間になりたいと思う・どちらかといえば当てはまる」割合は、小学生で97.4%(全国比+1.5 ポイント、全道比+1.4ポイント)で、中学生では94.8%(全国比-0.4ポイント、全道比-0.1ポイント)でした。



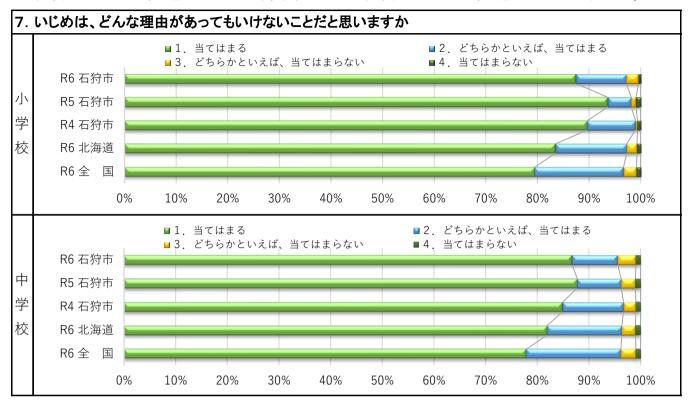
思いやりのある行動をとる小学生は全国平均と同様で、中学生は全国平均よりやや低い

•「人が困っているときは、進んで助けている・どちらかといえば当てはまる」割合は、小学生で93.1%(全国比+0.4ポイント、全道比+0.5ポイント)で中学生では87.0%(全国比-3.1ポイント、全道比-2.2ポイント)でした。



いじめに対する意識は相当高いが、なお注視して取り組むべき課題

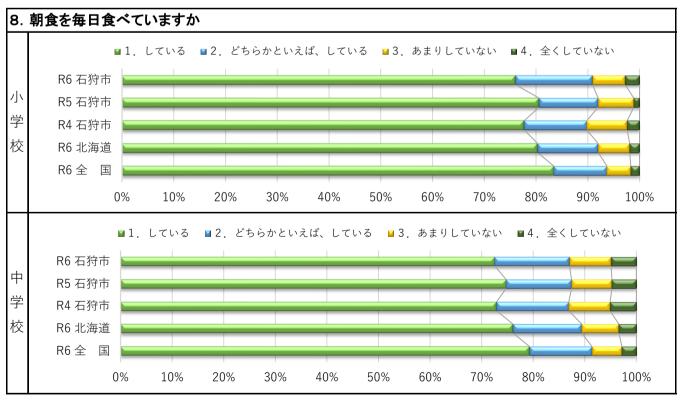
・「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う・どちらかといえば当てはまる」割合は、小学生で97.2% (全国比+0.5ポイント、全道比-0.1ポイント)、中学生は94.6%(全国比-1.1ポイント、全道比-1.3ポイント)でした。



II 基本的な生活習慣

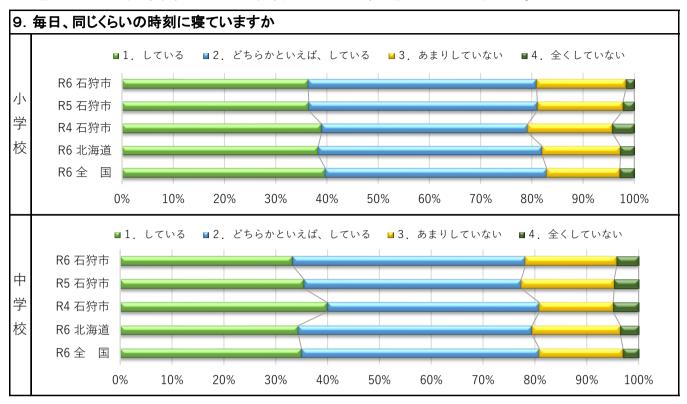
朝食摂取の習慣は、小中学生ともに全国平均との差が広がる傾向

•「朝食を毎日食べている」割合は、小学生で76.1%(全国比-7.3ポイント、全道比-4.2ポイント)で、中学生では72.2%(全国比-6.9ポイント、全道比-3.8ポイント)でした。

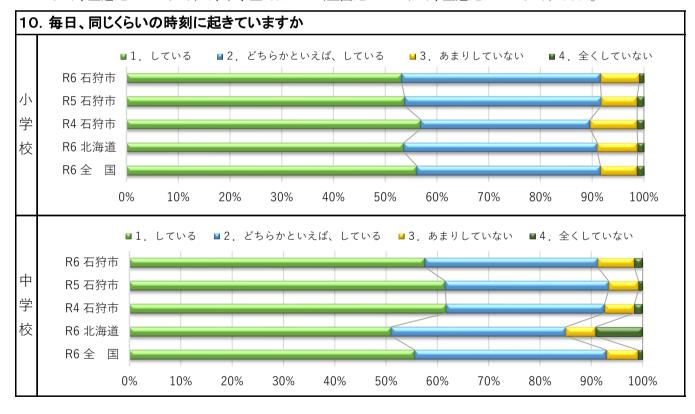


就寝・起床時刻等の生活リズムの定着は小学生・中学生ともに全国平均とほぼ同様

•「毎日、同じくらいの時刻に寝ている・どちらかといえば寝ている」割合は、小学生で81.0%(全国比-1.9ポイント、全道比-1.0ポイント)で、中学生では78.1%(全国比-2.6ポイント、全道比-1.2ポイント)でした。

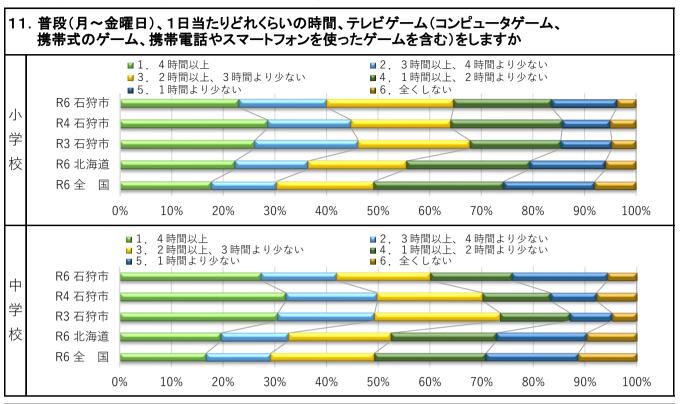


・「毎日、同じくらいの時刻に起きている・どちらかといえば起きている」割合は、小学生で91.6%(全国比±0ポイント、全道比+0.6ポイント)で、中学生では90.6%(全国比-1.9ポイント、全道比-1.7ポイント)でした。



普段、1日当たりテレビゲーム等を2時間以上する小中学生の割合は、ともに約6割で全国平均を大きく上回る

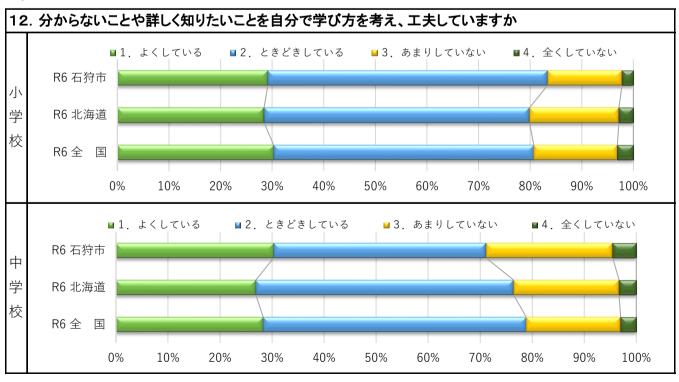
・普段、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォン)を「2時間以上する」と回答している小学生の割合は64.7%(全国比+15.5ポイント、全道比+9.1ポイント)で、中学生では60.0%(全国比+11.1ポイント、全道比+7.8ポイント)でした。



||| 学習習慣・学習環境

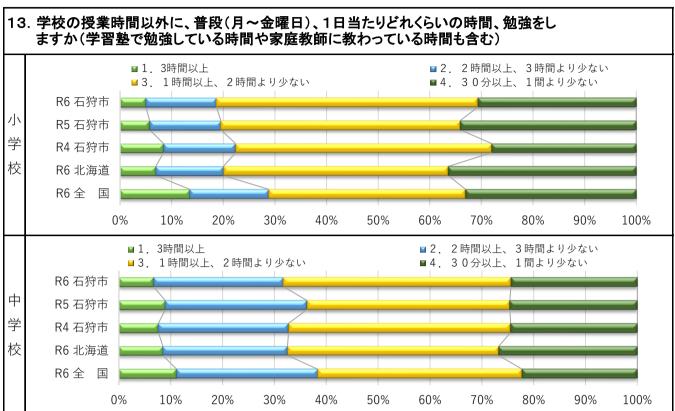
自ら調べたり考えたりする習慣は、小学生では全国平均とほぼ同様、中学生は 全国平均を大きく下回る

・「分からないことや詳しく知りたいことがあったときに自分で学び方を考え工夫することはできている」割合は、小学生で83.2%(全国比+2.5ポイント、全道比+3.4ポイント)で、中学生では70.6%(全国比-8.0ポイント、全道比-5.6ポイント)でした。



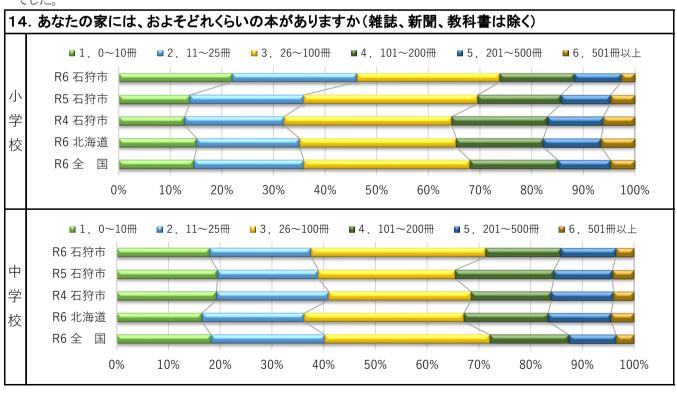
平日、家庭学習を1時間以上する小学生の割合は全国平均を大きく上回るが、 家庭学習を2時間以上する中学生は全国平均を大きく下回る

・学校の授業時間以外に、普段(月~金曜日)、1日当たり「1時間以上勉強する」と回答している小学生の割合は62.5%(全国比+7.9ポイント、全道比+20.1ポイント)で、1日当たり「2時間以上勉強する」と回答している中学生の割合は23.3%(全国比-8.4ポイント、全道比-2.0ポイント)でした。



家に101冊以上本があると回答した小学生は約3割で全国平均より低く、 中学生は約3割で全国平均と同様

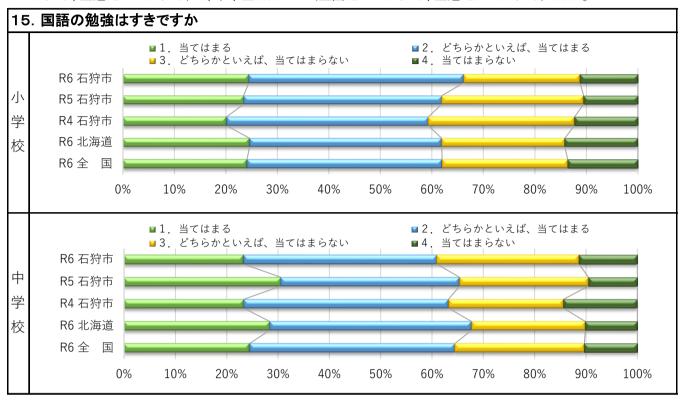
・あなたの家には、およそどれくらいの本があるかという質問に「101冊以上」と回答した割合は、小学生で26.1% (全国比-5.8ポイント、全道比-7.8ポイント)で、中学生は28.5%(全国比+0.2ポイント、全道比-4.2ポイント)でした。



IV 学習に対する興味・関心や授業の理解度等

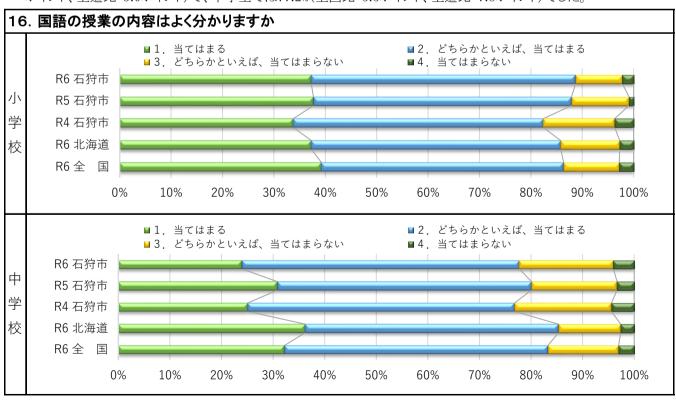
「国語の勉強が好きである」小学生は約7割で全国平均よりやや高く、中学生は約6割で全国平均よりやや低い

・「国語の勉強は好きであるが当てはまる・どちらかといえば当てはまる」割合は、小学生で66.0%(全国比+4.0ポイント、全道比+4.1ポイント)で、中学生では60.5%(全国比-3.8ポイント、全道比-7.0ポイント)でした。



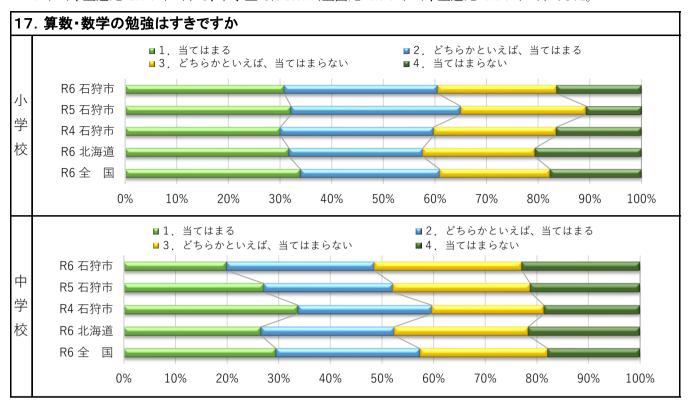
「国語の授業の内容がよく分かる」小学生は約9割で全国平均とほぼ同様(上位)、 中学生は約8割で全国平均よりやや低い

・「国語の授業の内容がよく分かる・どちらかといえば当てはまる」割合は、小学生で88.8%(全国比+2.5 ポイント、全道比+3.0ポイント)で、中学生では77.2%(全国比-5.5ポイント、全道比-7.8ポイント)でした。



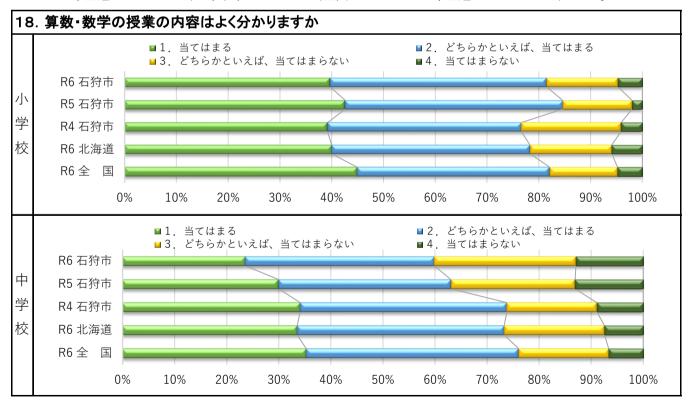
「算数・数学の勉強が好きである」小学生は約6割で全国平均と同様、中学生は約5割で全国平均を大きく下回る

・「算数・数学の勉強は好きであるが当てはまる・どちらかといえば当てはまる」割合は、小学生で60.5%(全国比-0.5 ポイント、全道比+2.9ポイント)で、中学生では48.3%(全国比-8.9ポイント、全道比-3.9ポイント)でした。



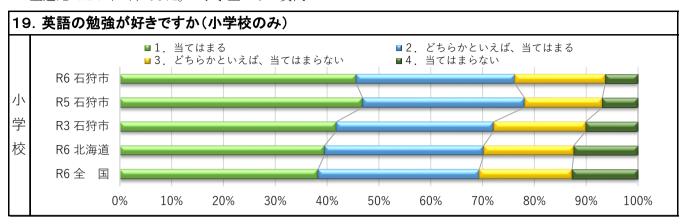
「算数・数学の授業内容が分かる」小学生は約8割で全国平均と同様、中学生は約6割で全国平均を大きく下回る

・「算数・数学の授業の内容がよく分かる・どちらかといえば当てはまる」割合は、小学生で81.5%(全国比-0.6 ポイント、全道比+3.2ポイント)で、中学生では59.7%(全国比-16.0ポイント、全道比-13.3ポイント)でした。



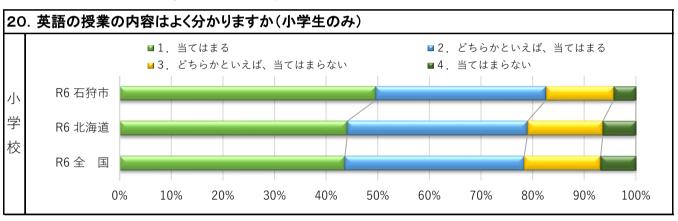
「英語の勉強が好きである」小学生は約8割で全国平均を大きく上回る

・「英語がすきであるに当てはまる・どちらかといえば当てはまる」割合は、小学生で76.3%(全国比+7.0ポイント、 全道比+6.1ポイント)でした。*小学生のみの質問



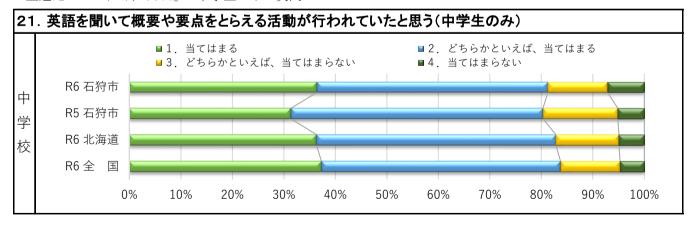
「英語の授業の内容がよく分かる」と回答した小学生は約8割で全国平均よりやや高い

・「英語の授業の内容がよく分かる・どちらかといえば当てはまる」割合は、小学生は82.6%(全国比+4.3ポイント、 全道比+4.3ポイント)でした。*小学生のみの質問

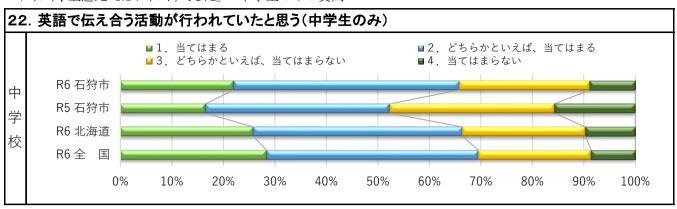


「英語を聞く活動、書く活動が行われていた」と思う中学生は全国平均とほぼ同様、 「英語で伝え合う活動が行われていた」と思う中学生は全国平均よりやや低い

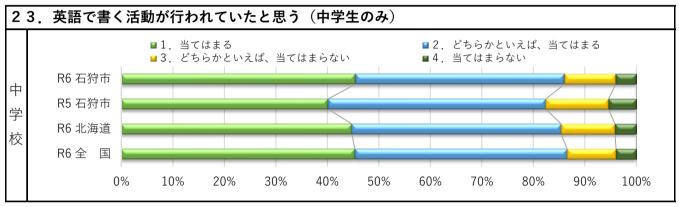
・「1,2年生のときに受けた授業では、英語を聞いて(一文一文ではなく全体の)概要や要点をとらえる活動が行われていたかに当てはまる・どちらかといえば当てはまる」割合は、中学生は80.75%(全国比-2.6ポイント、全道比-1.8ポイント)でした。*中学生のみの質問



•「1,2年生のときに受けた授業では、原稿など準備することなく、(即興で)自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていたかに当てはまる・どちらかといえば当てはまる」割合は、中学生は64.7%(全国比-4.1 ポイント、全道比-1.2ポイント)でした。*中学生のみの質問



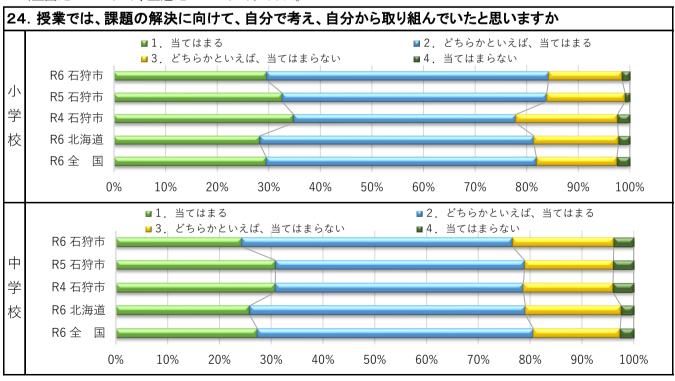
・「1,2年生のときに受けた授業では、自分の考えや気持ちなどを英語で書く活動が行われていたかに当てはまる・どちらかといえば当てはまる」割合は、中学生は85.9%(全国比+0.2ポイント、全道比+1.0ポイント)でした。*中学生のみの質問



課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組む小中学生は、約8割

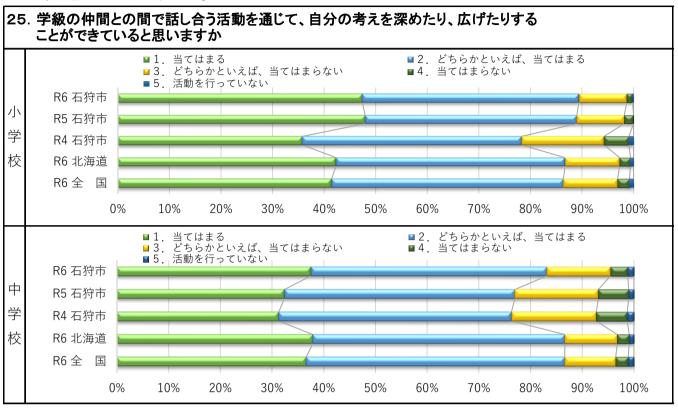
主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善

・「前年度までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思う・どちらかといえばそう思う」割合は、小学生で84.0%(全国比+2.1ポイント、全道比+2.6ポイント)で、中学生では75.5%(全国比-4.8ポイント、全道比-3.2ポイント)でした。



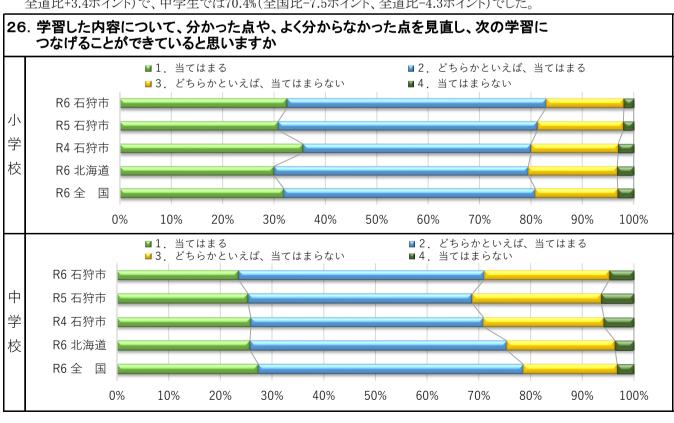
話し合いを通じて考えを深めたり、広げたりすることができている小学生は 全国平均を上回り、中学生は全国平均よりやや低い

・「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている・どちらかといえば当てはまる」割合は、小学生で89.4%(全国比+3.1ポイント、全道比+2.7ポイント)で、中学生では82.4%(全国比-3.7ポイント、全道比-3.8ポイント)でした。



学習した内容を、見直したり次の学習につなげることができていると思う小学生は 全国平均とほぼ同様、中学生は全国平均を大きく下回る

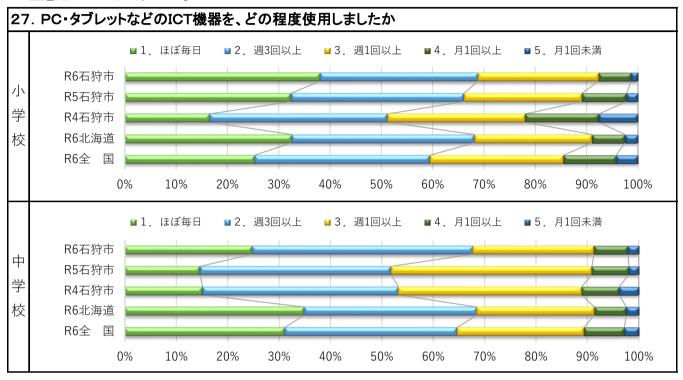
・「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていると思う・どちらかといえば当てはまる」割合は、小学生で82.9%(全国比+2.1ポイント、全道比+3.4ポイント)で、中学生では70.4%(全国比-7.5ポイント、全道比-4.3ポイント)でした。



VI ICT機器を活用した学習状況について

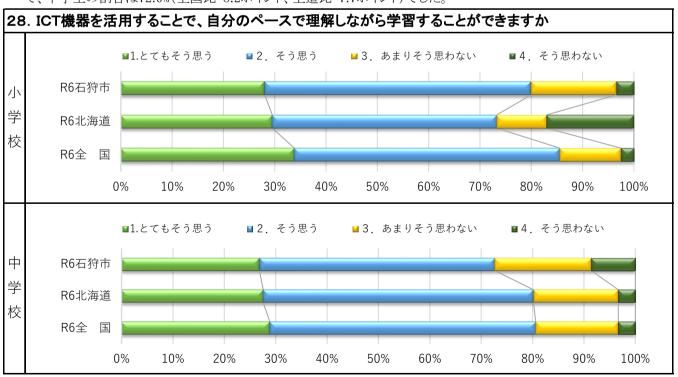
PC・タブレットなどの ICT機器の使用頻度は年々高まってきている。毎日使用すると回答した小学生は約4割で全国平均を大きく上回るものの、中学生は約2割で全国平均を大きく下回る

・「前年度までに受けた授業でPC・タブレットなどのICT機器を、ほぼ毎日使用している」と回答している小学生の割合は38.1%(全国比+12.8ポイント、全道比+5.6ポイント)で、中学生の割合は24.0%(全国比-7.0ポイント、全道比-10.8ポイント)でした。



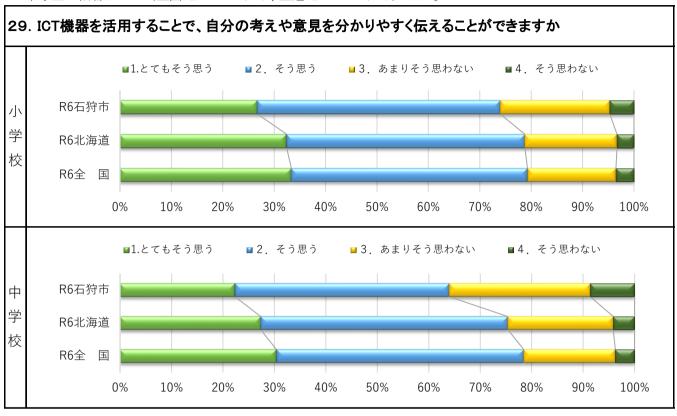
ICT機器の活用により自分のペースで理解しながら学習できる小学生は約8割で 全国平均を下回り、中学生は約7割で全国平均を大きく下回る

・「前年度までに受けた授業でICT機器を活用することで、自分のペースで理解しながら学習を進めることができると思う、そう思う」と回答している小学生の割合は79.9%(全国比-5.6ポイント、全道比-6.5ポイント)で、中学生の割合は72.0%(全国比-8.2ポイント、全道比-7.7ポイント)でした。



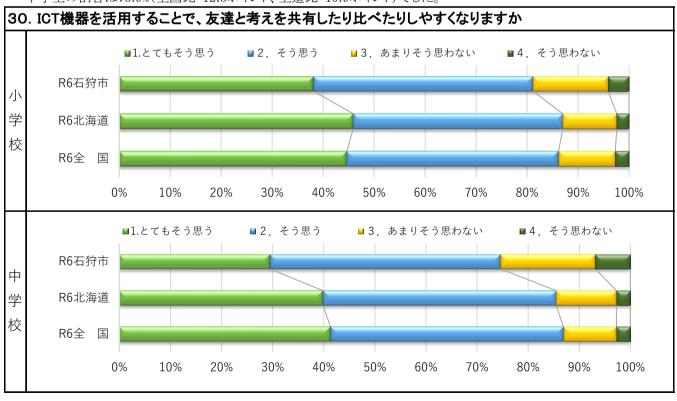
ICT機器の活用により、自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができると思う 小学生は約7割で全国平均を下回り、中学生は約6割で全国平均を大きく下回る

・「前年度までに受けた授業でICT機器を活用することで、自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる・そう思う」と回答した小学生の割合は73.9%(全国比-5.3ポイント、全道比-4.8ポイント)で、中学生の割合は63.3%(全国比-14.4ポイント、全道比-11.4ポイント)でした。



ICT機器の活用により、友達と考えを共有したり比べたりすることができると思う 小学生は約8割で全国平均をやや下回り、中学生は約7割で全国平均を大きく下回る

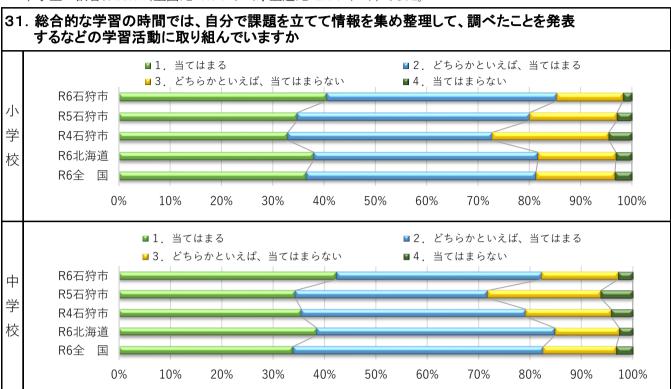
・「前年度までに受けた授業でICT機器を活用することで、友達と考えを共有したり比べたりすることができる・そう思う」と回答した小学生の割合は81.2%(全国比-4.9ポイント、全道比-5.8ポイント)で、中学生の割合は73.9%(全国比-12.3ポイント、全道比-10.9ポイント)でした。



VII 総合的な学習、学級活動、特別な教科 道徳について

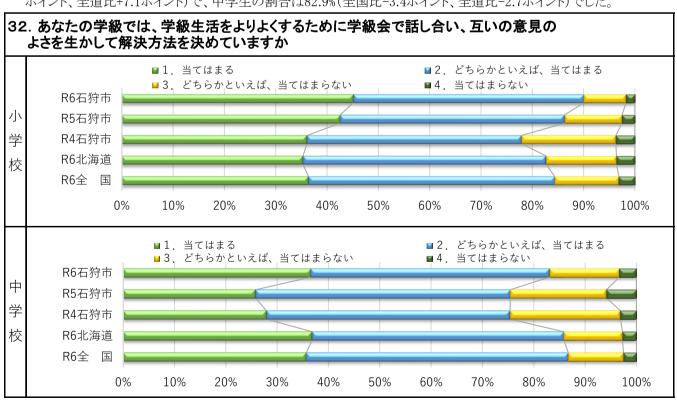
総合的な学習の時間では、課題解決的な学習活動に取り組んでいると思う小学生は約9割で全国平均を上回り、中学生は約8割で、全国平均と同様

・「総合的な学習では、自分で課題を立て調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると思う・どちらかというと当てはまる」と回答している小学生の割合は85.3%(全国比+4.0ポイント、全道比+3.6ポイント)で、中学生の割合は81.9%(全国比-0.3ポイント、全道比-2.6ポイント)でした。



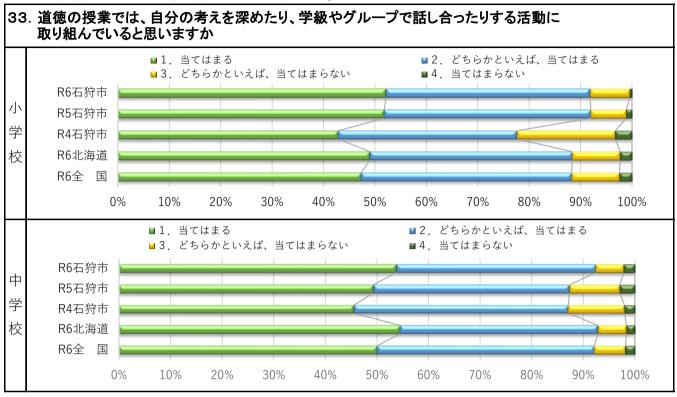
学級会では、学級生活をよりよくするために互いの意見のよさを生かして解決方法を 決めていると思う小学生は約9割で全国平均を上回り、中学生は約8割で全国平均より

・「あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決 方法を決めていると思う・どちらかというと当てはまる」と回答している小学生の割合は89.8%(全国比+5.6 ポイント、全道比+7.1ポイント)で、中学生の割合は82.9%(全国比-3.4ポイント、全道比-2.7ポイント)でした。



道徳の授業で自分の考えを深めたり、話し合ったりする活動は小学生が約9割で 全国平均よりやや高く、中学生も約9割で全国平均と同様

・「道徳の授業では自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる・どちらかといえば当てはまる」割合は、小学生で91.9%(全国比+3.7ポイント、全道比+3.8ポイント)で、中学生では91.8%(全国比+0.1ポイント、全道比-0.8ポイント)でした。



Ⅲ 地域や社会への関心

地域や社会をよくするために何かしたいと思う小学生は約8割で全国平均と同様、 中学生は約7割で全国平均を下回る

・「地域や社会をよくするために何かしたいと思う・どちらかといえば当てはまる」割合は、小学生で84.4% (全国比+0.9ポイント、全道比+1.1ポイント)で、中学生では69.4%(全国比-6.7ポイント、全道比-4.4 ポイント)でした。

